

# 平成27年度市民満足度調査結果

平成28年2月

白河市

## 目 次

1	調査の概要	1
2	調査の結果	2
2-1	回答者の属性	2
2-2	市の施策に対する重要度と満足度	5
	(1) 指数の算出	6
	(2) ポートフォリオ分析	9
	(3) 施策の重要度と満足度の分布	10
	(4) 分野別 施策の重要度と満足度の位置付け	11
	(5) 属性と重要度・満足度の関連	13
2-3	今後のまちづくりに関するアイデア・意見	16
3	平成22年度調査との経年比較	18
3-1	経年比較を行う調査の概要	18
3-2	調査結果の経年比較	19
	(1) 重要度別 取組み・施策の比較	19
	(2) 満足度別 取組み・施策の比較	21

## 1 調査の概要

### (1) 目的

現状の市の行政サービスについて、市民がどう感じているのかをとらえることで、市民ニーズを把握し、今後の行政サービス改善の基礎資料とする。

### (2) 対象者

20歳以上の市民1,500人

### (3) 抽出方法

平成27年11月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出

### (4) 調査期間

平成27年12月10日～平成28年1月8日

### (5) 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

### (6) 回収状況

回収数：527人（回収率：35.1%）

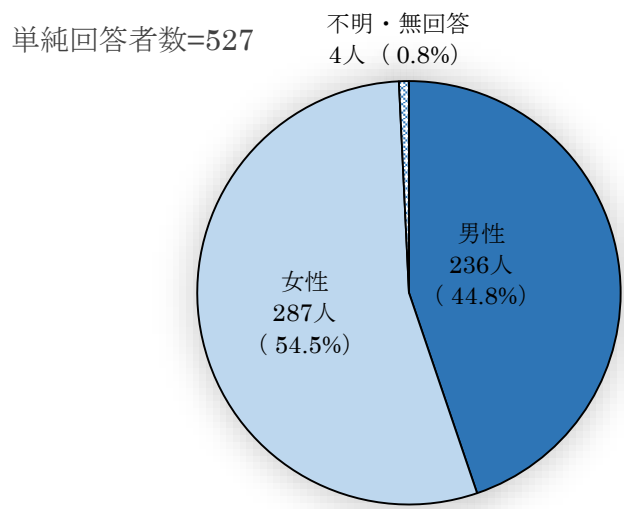
### (7) 報告書の見方

図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものである。

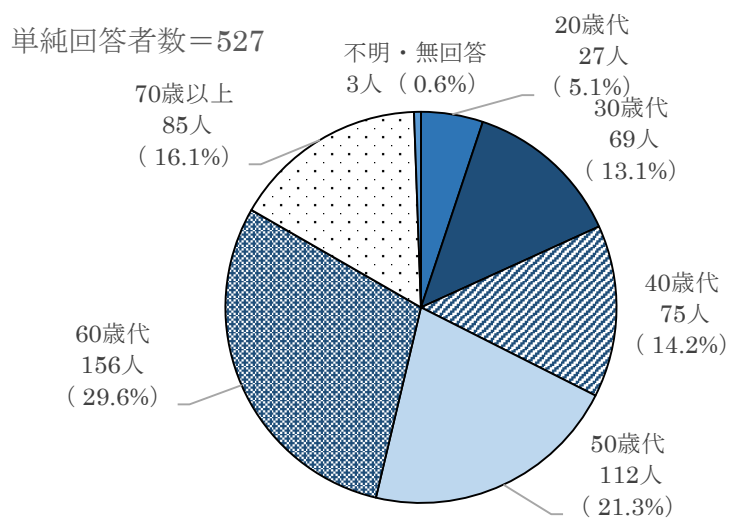
## 2 調査の結果

### 2-1 回答者の属性

#### (1) 性別

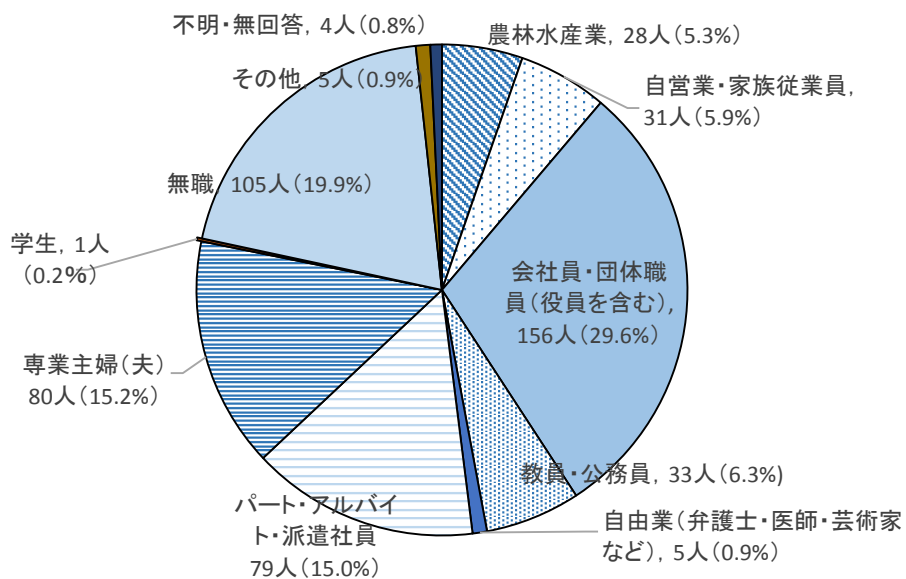


#### (2) 年齢



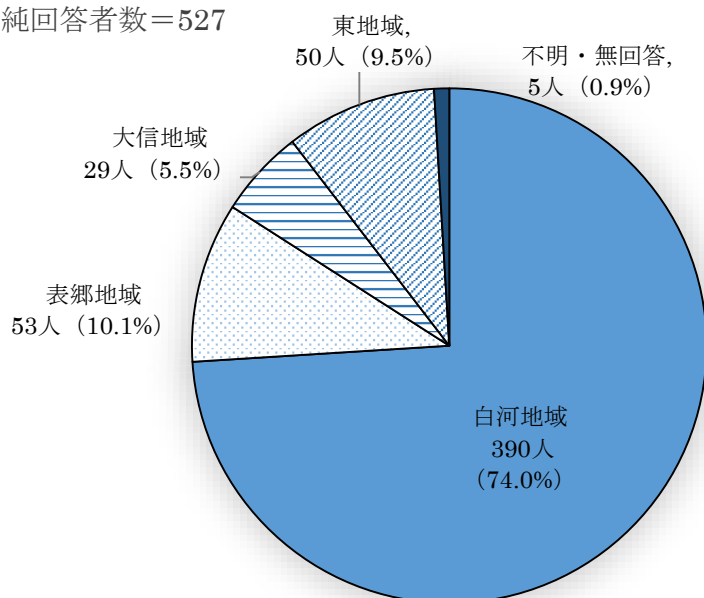
### (3) 職業

単純回答者数=527

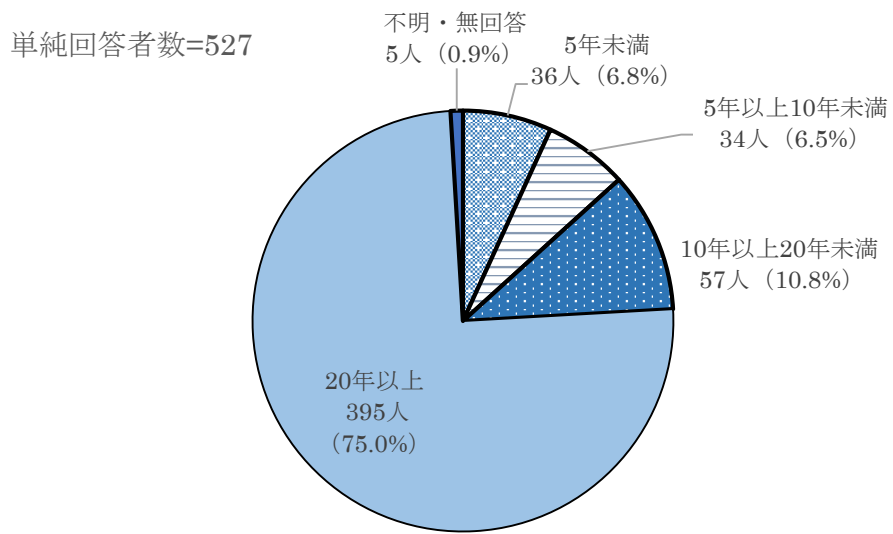


### (4) 居住地域

単純回答者数=527



(5) 居住年数



## 2-2 市の施策に対する重要度と満足度

「白河市第2次総合計画」に掲げる7分野37施策について、各施策の重要度と満足度を5段階で評価してもらい、その結果を加重平均によって指数で表した。

重要度の評価・・・重要、やや重要、どちらともいえない、あまり重要ではない、重要ではない

満足度の評価・・・満足、やや満足、普通、やや不満、不満

### ●分野及び施策

#### 1) 安全・安心分野

---

- 1 防災・減災対策の充実
- 2 消防・救急体制の強化
- 3 交通安全対策の充実
- 4 防犯・消費生活対策の充実
- 5 原子力災害対策の推進

#### 2) 健康・福祉・医療分野

---

- 6 健康づくり・健康管理の推進
- 7 医療体制の充実
- 8 子育て支援の推進
- 9 高齢者福祉の推進
- 10 障がい者福祉の推進
- 11 地域福祉の充実

#### 3) 産業・雇用分野

---

- 12 商業の振興
- 13 工業の振興
- 14 農林業の振興
- 15 観光の振興
- 16 雇用環境・就労環境の充実
- 17 再生可能エネルギーの推進

#### 4) 教育・生涯学習分野

---

- 18 生きる力と思いやりを育む教育の充実
- 19 青少年の健全な育成
- 20 生涯学習社会の実現
- 21 文化・スポーツの振興
- 22 歴史や伝統文化の保存・継承

#### 5) 都市基盤分野

---

- 23 魅力ある街並みの形成
- 24 快適な道路網の整備
- 25 良好な居住環境の整備
- 26 公共交通の充実
- 27 安全で安定した水の供給
- 28 衛生的で快適な下水道の整備

## 6) 環境分野

---

- 29 資源循環型社会の形成
- 30 地域環境の保全
- 31 緑豊かで身近な自然環境の保全と創出

## 7) コミュニティ・行財政分野

---

- 32 市民との協働による地域づくり
- 33 人権尊重・男女共同参画社会の推進
- 34 多様な交流と連携の推進
- 35 開かれた市政の推進
- 36 効果的・効率的な行政運営の推進
- 37 健全な財政運営の推進

### (1) 指数の算出

各施策の重要度と満足度の指数を以下の算出式によって求めた。  
指数が高いものほど重要あるいは満足と感じており、指数が低いものほど重要ではないあるいは不満と感じていることとなる。

#### ◆重要度の指数の算出式

$$\text{指数} = \frac{\text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらともいえない」} \times 0 \text{点} \\ + \text{「あまり重要ではない」} \times -1 \text{点} + \text{「重要ではない」} \times -2 \text{点}}{\text{回答者総数} - (\text{不明} \cdot \text{無回答数})}$$

#### ◆満足度の指数の算出式

$$\text{指数} = \frac{\text{「満足」} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」} \times 1 \text{点} + \text{「普通」} \times 0 \text{点} \\ + \text{「やや不満」} \times -1 \text{点} + \text{「不満」} \times -2 \text{点}}{\text{回答者総数} - (\text{不明} \cdot \text{無回答数})}$$



■加重平均後の重要度・満足度の指数・順位

番号	施策	分野	重要度		満足度	
			指数	順位	指数	順位
1	防災・減災対策の充実	安全・安心	1.67	3	0.15	5
2	消防・救急体制の強化	安全・安心	1.70	2	0.27	3
3	交通安全対策の充実	安全・安心	1.51	7	0.06	9
4	防犯・消費生活対策の充実	安全・安心	1.35	17	0.00	17
5	原子力災害対策の推進	安全・安心	1.54	6	-0.34	36
6	健康づくり・健康管理の推進	健康・福祉・医療	1.48	11	0.08	7
7	医療体制の充実	健康・福祉・医療	1.71	1	-0.20	31
8	子育て支援の推進	健康・福祉・医療	1.54	5	-0.04	21
9	高齢者福祉の推進	健康・福祉・医療	1.49	10	-0.21	32
10	障がい者福祉の推進	健康・福祉・医療	1.36	15	0.01	14
11	地域福祉の充実	健康・福祉・医療	1.09	23	-0.10	27
12	商業の振興	産業・雇用	1.01	26	-0.31	34
13	工業の振興	産業・雇用	1.30	19	-0.04	20
14	農林業の振興	産業・雇用	1.14	21	-0.17	30
15	観光の振興	産業・雇用	1.06	25	0.00	16
16	雇用環境・就労環境の充実	産業・雇用	1.45	12	-0.31	35
17	再生可能エネルギーの推進	産業・雇用	0.98	29	-0.12	29
18	生きる力と思いやりを育む教育の充実	教育・生涯学習	1.49	9	-0.03	19
19	青少年の健全な育成	教育・生涯学習	1.42	13	-0.08	25
20	生涯学習社会の実現	教育・生涯学習	0.85	33	0.03	12
21	文化・スポーツの振興	教育・生涯学習	0.92	31	-0.03	18
22	歴史や伝統文化の保存・継承	教育・生涯学習	0.97	30	0.21	4
23	魅力ある街並みの形成	都市基盤	0.82	34	-0.06	24
24	快適な道路網の整備	都市基盤	1.33	18	-0.34	37
25	良好な居住環境の整備	都市基盤	0.92	32	-0.08	26
26	公共交通の充実	都市基盤	1.00	27	-0.25	33
27	安全で安定した水の供給	都市基盤	1.66	4	0.59	1
28	衛生的で快適な下水道の整備	都市基盤	1.50	8	0.34	2
29	資源循環型社会の形成	環境	1.36	16	0.04	11
30	地域環境の保全	環境	1.12	22	0.04	10
31	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	環境	0.99	28	0.09	6
32	市民との協働による地域づくり	コミュニティ・行財政	0.77	35	0.02	13
33	人権尊重・男女共同参画社会の推進	コミュニティ・行財政	0.70	36	-0.06	23
34	多様な交流と連携の推進	コミュニティ・行財政	0.51	37	-0.06	22
35	開かれた市政の推進	コミュニティ・行財政	1.07	24	0.06	8
36	効果的・効率的な行政運営の推進	コミュニティ・行財政	1.18	20	-0.10	28
37	健全な財政運営の推進	コミュニティ・行財政	1.36	14	0.00	15

◆重要度別の順位

順位	番号	施策	分野	指数
1	7	医療体制の充実	健康・福祉・医療	1.71
2	2	消防・救急体制の強化	安全・安心	1.70
3	1	防災・減災対策の充実	安全・安心	1.67
4	27	安全で安定した水の供給	都市基盤	1.66
5	8	子育て支援の推進	健康・福祉・医療	1.54
6	5	原子力災害対策の推進	安全・安心	1.54
7	3	交通安全対策の充実	安全・安心	1.51
8	28	衛生的で快適な下水道の整備	都市基盤	1.50
9	18	生きる力と思いやりを育む教育の充実	教育・生涯学習	1.49
10	9	高齢者福祉の推進	健康・福祉・医療	1.49
11	6	健康づくり・健康管理の推進	健康・福祉・医療	1.48
12	16	雇用環境・就労環境の充実	産業・雇用	1.45
13	19	青少年の健全な育成	教育・生涯学習	1.42
14	37	健全な財政運営の推進	コミュニティ・行財政	1.36
15	10	障がい者福祉の推進	健康・福祉・医療	1.36
16	29	資源循環型社会の形成	環境	1.36
17	4	防犯・消費生活対策の充実	安全・安心	1.35
18	24	快適な道路網の整備	都市基盤	1.33
19	13	工業の振興	産業・雇用	1.30
20	36	効果的・効率的な行政運営の推進	コミュニティ・行財政	1.18
21	14	農林業の振興	産業・雇用	1.14
22	30	地域環境の保全	環境	1.12
23	11	地域福祉の充実	健康・福祉・医療	1.09
24	35	開かれた市政の推進	コミュニティ・行財政	1.07
25	15	観光の振興	産業・雇用	1.06
26	12	商業の振興	産業・雇用	1.01
27	26	公共交通の充実	都市基盤	1.00
28	31	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	環境	0.99
29	17	再生可能エネルギーの推進	産業・雇用	0.98
30	22	歴史や伝統文化の保存・継承	教育・生涯学習	0.97
31	21	文化・スポーツの振興	教育・生涯学習	0.92
32	25	良好な居住環境の整備	都市基盤	0.92
33	20	生涯学習社会の実現	教育・生涯学習	0.85
34	23	魅力ある街並みの形成	都市基盤	0.82
35	32	市民との協働による地域づくり	コミュニティ・行財政	0.77
36	33	人権尊重・男女共同参画社会の推進	コミュニティ・行財政	0.70
37	34	多様な交流と連携の推進	コミュニティ・行財政	0.51

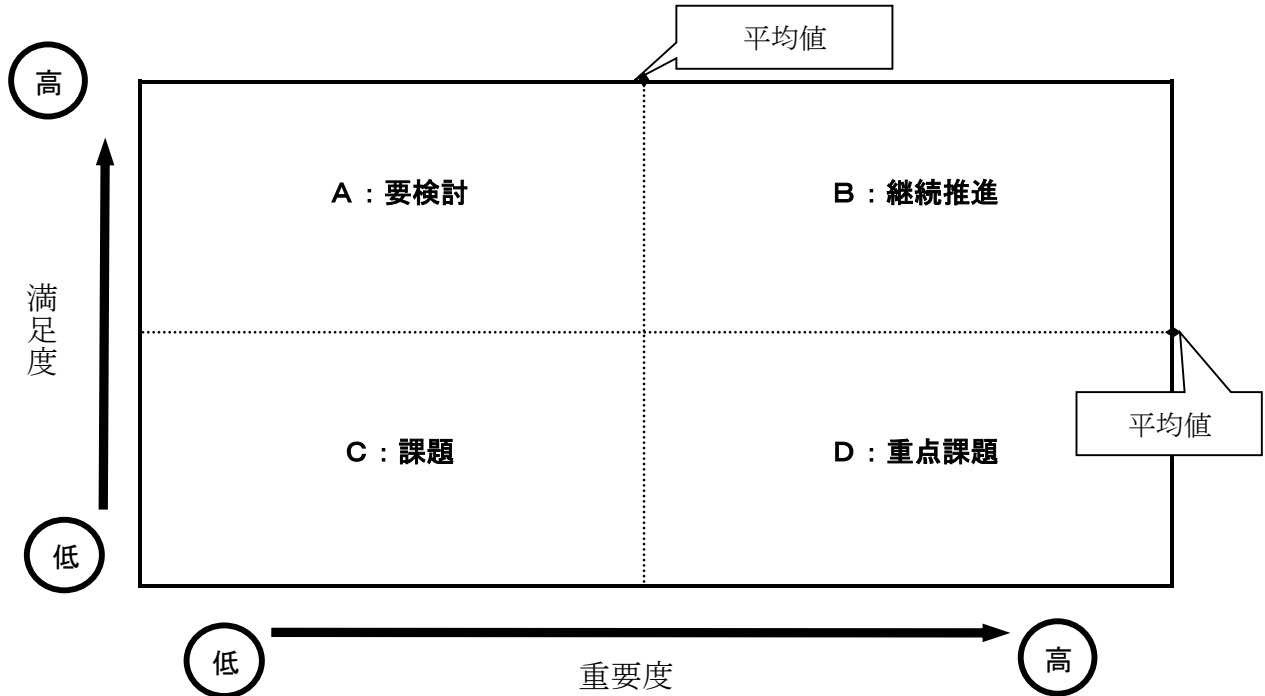
◆満足度の順位

順位	番号	施策	分野	指数
1	27	安全で安定した水の供給	都市基盤	0.59
2	28	衛生的で快適な下水道の整備	都市基盤	0.34
3	2	消防・救急体制の強化	安全・安心	0.27
4	22	歴史や伝統文化の保存・継承	教育・生涯学習	0.21
5	1	防災・減災対策の充実	安全・安心	0.15
6	31	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	環境	0.09
7	6	健康づくり・健康管理の推進	健康・福祉・医療	0.08
8	35	開かれた市政の推進	コミュニティ・行財政	0.06
9	3	交通安全対策の充実	安全・安心	0.06
10	30	地域環境の保全	環境	0.04
11	29	資源循環型社会の形成	環境	0.04
12	20	生涯学習社会の実現	教育・生涯学習	0.03
13	32	市民との協働による地域づくり	コミュニティ・行財政	0.02
14	10	障がい者福祉の推進	健康・福祉・医療	0.01
15	37	健全な財政運営の推進	コミュニティ・行財政	0.00
16	15	観光の振興	産業・雇用	0.00
17	4	防犯・消費生活対策の充実	安全・安心	0.00
18	21	文化・スポーツの振興	教育・生涯学習	-0.03
19	18	生きる力と思いやりを育む教育の充実	教育・生涯学習	-0.03
20	13	工業の振興	産業・雇用	-0.04
21	8	子育て支援の推進	健康・福祉・医療	-0.04
22	34	多様な交流と連携の推進	コミュニティ・行財政	-0.06
23	33	人権尊重・男女共同参画社会の推進	コミュニティ・行財政	-0.06
24	23	魅力ある街並みの形成	都市基盤	-0.06
25	19	青少年の健全な育成	教育・生涯学習	-0.08
26	25	良好な居住環境の整備	都市基盤	-0.08
27	11	地域福祉の充実	健康・福祉・医療	-0.10
28	36	効果的・効率的な行政運営の推進	コミュニティ・行財政	-0.10
29	17	再生可能エネルギーの推進	産業・雇用	-0.12
30	14	農林業の振興	産業・雇用	-0.17
31	7	医療体制の充実	健康・福祉・医療	-0.20
32	9	高齢者福祉の推進	健康・福祉・医療	-0.21
33	26	公共交通の充実	都市基盤	-0.25
34	12	商業の振興	産業・雇用	-0.31
35	16	雇用環境・就労環境の充実	産業・雇用	-0.31
36	5	原子力災害対策の推進	安全・安心	-0.34
37	24	快適な道路網の整備	都市基盤	-0.34

## (2) ポートフォリオ分析

重要度の平均値と満足度の平均値によって散布図を4つの現象に分けた場合、相対的な評価として以下のカテゴリーに施策が分類される。

### ■重要度と満足度のポートフォリオ図



#### A：要検討

重要度は低く、満足度は高くなっている。現状を維持しつつ、内容によっては見直しの検討が必要である。

#### B：継続推進

重要度も満足度も高くなっている。引き続き、満足度に対する高い評価が得られるよう、取組みの継続実施が必要である。

#### C：課題

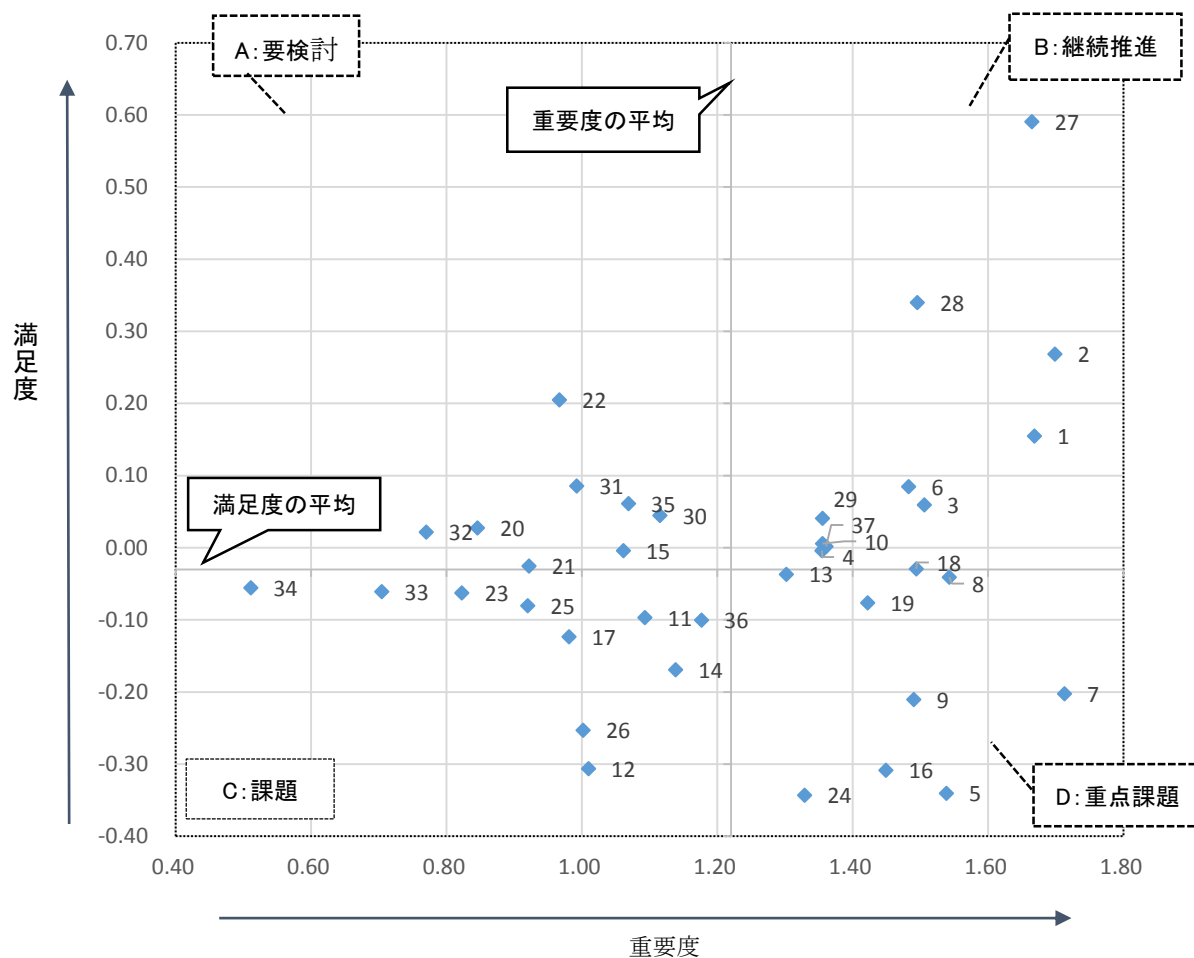
重要度も満足度も低くなっている。現時点では優先度が低くなっていることから、必要性に応じた推進・見直しが求められる。

#### D：重点課題

重要度は高く、満足度は低くなっている。最も課題のある施策であるため、今後、優先的に改善に取り組んでいくことが重要である。

### (3) 施策の重要度と満足度の分布

指数化した施策を散布図に落とし込むと以下のとおりとなる。



A: 要検討		B: 継続推進		C: 課題		D: 重点課題	
15	観光の振興	1	防災・減災対策の充実	11	地域福祉の充実	5	原子力災害対策の推進
20	生涯学習社会の実現	2	消防・救急体制の強化	12	商業の振興	7	医療体制の充実
22	歴史や伝統文化の保存・継承	3	交通安全対策の充実	14	農林業の振興	8	子育て支援の推進
30	地域環境の保全	4	防犯・消費生活対策の充実	17	再生可能エネルギーの推進	9	高齢者福祉の推進
31	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	6	健康づくり・健康管理の推進	21	文化・スポーツの振興	13	工業の振興
32	市民との協働による地域づくり	10	障がい者福祉の推進	23	魅力ある街並みの形成	16	雇用環境・就労環境の充実
35	開かれた市政の推進	27	安全で安定した水の供給	25	良好な居住環境の整備	18	生きる力と思いやりを育む教育の充実
		28	衛生的で快適な下水道の整備	26	公共交通の充実	19	青少年の健全な育成
		29	資源循環型社会の形成	33	人権尊重・男女共同参画社会の推進	24	快適な道路網の整備
		37	健全な財政運営の推進	34	多様な交流と連携の推進		
				36	効果的・効率的な行政運営の推進		

(4) 分野別 施策の重要度と満足度の位置付け

1) 安全・安心分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
1	防災・減災対策の充実	1.67	0.15	B: 継続推進
2	消防・救急体制の強化	1.70	0.27	B: 継続推進
3	交通安全対策の充実	1.51	0.06	B: 継続推進
4	防犯・消費生活対策の充実	1.35	0.00	B: 継続推進
5	原子力災害対策の推進	1.54	-0.34	D: 重点課題

2) 健康・福祉・医療分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
6	健康づくり・健康管理の推進	1.48	0.08	B: 継続推進
7	医療体制の充実	1.71	-0.20	D: 重点課題
8	子育て支援の推進	1.54	-0.04	D: 重点課題
9	高齢者福祉の推進	1.49	-0.21	D: 重点課題
10	障がい者福祉の推進	1.36	0.01	B: 継続推進
11	地域福祉の充実	1.09	-0.10	C: 課題

3) 産業・雇用分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
12	商業の振興	1.01	-0.31	C: 課題
13	工業の振興	1.30	-0.04	D: 重点課題
14	農林業の振興	1.14	-0.17	C: 課題
15	観光の振興	1.06	0.00	A: 要検討
16	雇用環境・就労環境の充実	1.45	-0.31	D: 重点課題
17	再生可能エネルギーの推進	0.98	-0.12	C: 課題

4) 教育・生涯学習分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
18	生きる力と思いを育む教育の充実	1.49	-0.03	D: 重点課題
19	青少年の健全な育成	1.42	-0.08	D: 重点課題
20	生涯学習社会の実現	0.85	0.03	A: 要検討
21	文化・スポーツの振興	0.92	-0.03	C: 課題
22	歴史や伝統文化の保存・継承	0.97	0.21	A: 要検討

5) 都市基盤分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
23	魅力ある街並みの形成	0.82	-0.06	C:課題
24	快適な道路網の整備	1.33	-0.34	D:重点課題
25	良好な居住環境の整備	0.92	-0.08	C:課題
26	公共交通の充実	1.00	-0.25	C:課題
27	安全で安定した水の供給	1.66	0.59	B:継続推進
28	衛生的で快適な下水道の整備	1.50	0.34	B:継続推進

6) 環境分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
29	資源循環型社会の形成	1.36	0.04	B:継続推進
30	地域環境の保全	1.12	0.04	A:要検討
31	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	0.99	0.09	A:要検討

7) コミュニティ・行財政分野

	施策	重要度	満足度	位置付け
32	市民との協働による地域づくり	0.77	0.02	A:要検討
33	人権尊重・男女共同参画社会の推進	0.70	-0.06	C:課題
34	多様な交流と連携の推進	0.51	-0.06	C:課題
35	開かれた市政の推進	1.07	0.06	A:要検討
36	効果的・効率的な行政運営の推進	1.18	-0.10	C:課題
37	健全な財政運営の推進	1.36	0.00	B:継続推進

### (5) 属性と重要度・満足度の関連

市の施策に対する重要度と満足度について、属性別（性別、年齢等）に上位・下位3施策を表示し、重要度・満足度の相違を表した。

表中の  は、全体順位が上位・下位3施策以外の施策である。

#### ◆重要度

	1位	2位	3位	35位	36位	37位
全体	医療体制の充実	消防・救急体制の強化	防災・減災対策の充実	市民との協働による地域づくり	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進

性別	1位	2位	3位	35位	36位	37位
男性	消防・救急体制の強化	医療体制の充実	安全で安定した水の供給	魅力ある街並みの形成	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
女性	医療体制の充実	防災・減災対策の充実	安全で安定した水の供給	市民との協働による地域づくり	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進

年齢	1位	2位	3位	35位	36位	37位
20歳代	安全で安定した水の供給	健全な財政運営の推進	医療体制の充実	市民との協働による地域づくり	多様な交流と連携の推進	人権尊重・男女共同参画社会の推進
30歳代	子育て支援の推進	医療体制の充実	消防・救急体制の強化	生涯学習社会の実現	市民との協働による地域づくり	多様な交流と連携の推進
40歳代	防災・減災対策の充実	消防・救急体制の強化	子育て支援の推進	魅力ある街並みの形成	多様な交流と連携の推進	人権尊重・男女共同参画社会の推進
50歳代	医療体制の充実	安全で安定した水の供給	防災・減災対策の充実	市民との協働による地域づくり	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
60歳代	消防・救急体制の強化	医療体制の充実	防災・減災対策の充実	市民との協働による地域づくり	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
70歳以上	消防・救急体制の強化	安全で安定した水の供給	医療体制の充実	市民との協働による地域づくり	生涯学習社会の実現	多様な交流と連携の推進

職業	1位	2位	3位	35位	36位	37位
農林水産業	消防・救急体制の強化	医療体制の充実	安全で安定した水の供給	魅力ある街並みの形成	公共交通の充実	多様な交流と連携の推進
自営業・家族従業員	消防・救急体制の強化	防災・減災対策の充実	子育て支援の推進	市民との協働による地域づくり	多様な交流と連携の推進	人権尊重・男女共同参画社会の推進
会社員・団体職員(役員を含む)	医療体制の充実	防災・減災対策の充実	消防・救急体制の強化	魅力ある街並みの形成	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
教員・公務員	防災・減災対策の充実	医療体制の充実	子育て支援の推進	再生可能エネルギーの推進	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
自由業(弁護士、医師等)	—	—	—	—	—	—
パート・アルバイト・派遣社員	医療体制の充実	高齢者福祉の推進	安全で安定した水の供給	人権尊重・男女共同参画社会の推進	市民との協働による地域づくり	多様な交流と連携の推進
専業主婦(夫)	医療体制の充実	原子力災害対策の推進	安全で安定した水の供給	生涯学習社会の実現	市民との協働による地域づくり	多様な交流と連携の推進
学生	—	—	—	—	—	—
無職	消防・救急体制の強化	安全で安定した水の供給	医療体制の充実	商業の振興	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
その他	—	—	—	—	—	—

※自由業、学生、その他・・・回答者が少ないため除く。

居住地域	1位	2位	3位	35位	36位	37位
白河地域	消防・救急体制の強化	医療体制の充実	防災・減災対策の充実	市民との協働による地域づくり	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進
表郷地域	防災・減災対策の充実	安全で安定した水の供給	医療体制の充実	人権尊重・男女共同参画社会の推進	魅力ある街並みの形成	多様な交流と連携の推進
大信地域	医療体制の充実	防災・減災対策の充実	消防・救急体制の強化	市民との協働による地域づくり	魅力ある街並みの形成	多様な交流と連携の推進
東地域	消防・救急体制の強化	医療体制の充実	安全で安定した水の供給	多様な交流と連携の推進	魅力ある街並みの形成	人権尊重・男女共同参画社会の推進

居住年数	1位	2位	3位	35位	36位	37位
5年未満	安全で安定した水の供給	医療体制の充実	衛生的で快適な下水道の整備	生涯学習社会の実現	魅力ある街並みの形成	多様な交流と連携の推進
5年以上10年未満	防災・減災対策の充実	消防・救急体制の強化	交通安全対策の充実	人権尊重・男女共同参画社会の推進	効果的・効率的な行政運営の推進	多様な交流と連携の推進
10年以上20年未満	医療体制の充実	消防・救急体制の強化	防災・減災対策の充実	人権尊重・男女共同参画社会の推進	市民との協働による地域づくり	多様な交流と連携の推進
20年以上	医療体制の充実	消防・救急体制の強化	防災・減災対策の充実	市民との協働による地域づくり	人権尊重・男女共同参画社会の推進	多様な交流と連携の推進

◆満足度

	1位	2位	3位	35位	36位	37位
全体	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	雇用環境・就労環境の充実	原子力災害対策の推進	快適な道路網の整備

性別	1位	2位	3位	35位	36位	37位
男性	安全で安定した水の供給	消防・救急体制の強化	衛生的で快適な下水道の整備	原子力災害対策の推進	雇用環境・就労環境の充実	商業の振興
女性	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	雇用環境・就労環境の充実	原子力災害対策の推進	快適な道路網の整備

年齢	1位	2位	3位	35位	36位	37位
20歳代	歴史や伝統文化の保存・継承	衛生的で快適な下水道の整備	生涯学習社会の実現	雇用環境・就労環境の充実	原子力災害対策の推進	快適な道路網の整備
30歳代	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	商業の振興	子育て支援の推進	快適な道路網の整備
40歳代	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	歴史や伝統文化の保存・継承	公共交通の充実	快適な道路網の整備	原子力災害対策の推進
50歳代	安全で安定した水の供給	消防・救急体制の強化	衛生的で快適な下水道の整備	公共交通の充実	快適な道路網の整備	雇用環境・就労環境の充実
60歳代	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	雇用環境・就労環境の充実	高齢者福祉の推進	原子力災害対策の推進
70歳以上	安全で安定した水の供給	消防・救急体制の強化	衛生的で快適な下水道の整備	雇用環境・就労環境の充実	公共交通の充実	商業の振興



職業	1位	2位	3位	35位	36位	37位
農林水産業	安全で安定した水の供給	消防・救急体制の強化	交通安全対策の充実	快適な道路網の整備	公共交通の充実	農林業の振興
自営業・家族従業員	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	防災・減災対策の充実	高齢者福祉の推進	商業の振興	医療体制の充実
会社員・団体職員(役員を含む)	安全で安定した水の供給	消防・救急体制の強化	衛生的で快適な下水道の整備	雇用環境・就労環境の充実	快適な道路網の整備	原子力災害対策の推進
教員・公務員	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	歴史や伝統文化の保存・継承	公共交通の充実	商業の振興	雇用環境・就労環境の充実
自由業(弁護士、医師等)	-	-	-	-	-	-
パート・アルバイト・派遣社員	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	資源循環型社会の形成	快適な道路網の整備	公共交通の充実	雇用環境・就労環境の充実
専業主婦(夫)	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	健康づくり・健康管理の推進	高齢者福祉の推進	快適な道路網の整備	原子力災害対策の推進
学生	-	-	-	-	-	-
無職	安全で安定した水の供給	消防・救急体制の強化	衛生的で快適な下水道の整備	原子力災害対策の推進	雇用環境・就労環境の充実	商業の振興
その他	-	-	-	-	-	-

※自由業、学生、その他・・・回答者が少ないため除く。

居住地域	1位	2位	3位	35位	36位	37位
白河地域	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	快適な道路網の整備	原子力災害対策の推進	商業の振興
表郷地域	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	快適な道路網の整備	原子力災害対策の推進	雇用環境・就労環境の充実
大信地域	消防・救急体制の強化	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	公共交通の充実	商業の振興	原子力災害対策の推進
東地域	消防・救急体制の強化	安全で安定した水の供給	防災・減災対策の充実	農林業の振興	公共交通の充実	快適な道路網の整備

居住年数	1位	2位	3位	35位	36位	37位
5年未満	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	歴史や伝統文化の保存・継承	子育て支援の推進	快適な道路網の整備	公共交通の充実
5年以上10年未満	安全で安定した水の供給	防災・減災対策の充実	消防・救急体制の強化	多様な交流と連携の推進	効果的・効率的な行政運営の推進	商業の振興
10年以上20年未満	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	公共交通の充実	雇用環境・就労環境の充実	快適な道路網の整備
20年以上	安全で安定した水の供給	衛生的で快適な下水道の整備	消防・救急体制の強化	雇用環境・就労環境の充実	快適な道路網の整備	原子力災害対策の推進

## 2-3 今後のまちづくりに関するアイデア・意見

今後のまちづくりに関するアイデアや意見（自由回答）について、内容別に集計した結果と一部抜粋した意見は以下のとおりである。

- 1 市政全般について（48件）
  - ・若者が安定した職業を持ち、家族を増やして住み続けられるまちをつくってほしい。
  - ・活気があふれ、子どもたちの声のするまちをつくってほしい。
  - ・有効な予算の活用をお願いしたい。
- 2 道路について（38件）
  - ・子どもたちが安全に登下校できるよう歩道の整備をお願いしたい。
  - ・道路の整備計画と利用開始時期を公表してほしい。
- 3 市のPR、市政の広報について（25件）
  - ・ラーメンや蕎麦など全国的に有名なものがあるが、もう少し大々的にPRすべきだと思う。
  - ・ホームページを活用し、行政内容をより発信してほしい。
- 4 子育て支援について（20件）
  - ・子育て支援を手厚くしてほしい。
  - ・子どもたちが安心して遊べる場所を増やしてほしい。
- 5 中心市街地について（17件）
  - ・駐車場を確保すべきである。
- 6 イベントについて（17件）
  - ・イベントの情報を幅広く、分かりやすく知らせてほしい。
  - ・様々なイベントが開かれ、まちの活性化につながっていると思う。
- 7 医療体制、健康づくりについて（13件）
  - ・地域医療体制や救急医療体制を充実させてほしい。
- 8 除雪について（13件）
  - ・大雪時、幹線道路の除雪を迅速に行ってほしい。
- 9 運動施設について（11件）
  - ・健康増進のための運動施設の整備・充実を図ってほしい。
- 10 バスについて（11件）
  - ・循環バスの運行範囲を市内全域に広げてほしい。
- 11 市民満足度調査について（11件）
  - ・年末の忙しい時期ではなく、実施時期を選んでほしい。
- 12 高齢者福祉について（10件）
  - ・介護施設をもっと増やしてほしい。
- 13 市民文化交流館について（10件）
  - ・市民文化交流館では、質の高い音楽や芸能などをたくさん上演してほしい。
- 14 娯楽施設、大型店等の誘致について（9件）
- 15 学校教育について（9件）
- 16 ゴミ袋・ゴミの回収について（8件）
- 17 市職員について（8件）
- 18 高等教育機関の誘致について（7件）
- 19 防災・防犯について（6件）

- 20 観光振興について（6件）
- 21 除染について（5件）
- 22 企業誘致、企業支援について（5件）
- 23 市議会議員について（5件）
- 24 市長について（5件）
- 25 農業振興について（4件）
- 26 原子力災害について（3件）
- 27 地域福祉、障がい者福祉について（3件）
- 28 公民館について（3件）
- 29 住宅について（3件）
- 30 上下水道について（3件）
- 31 環境美化について（3件）
- 32 街灯について（2件）
- 33 街路樹について（2件）
- 34 公園について（2件）
- 35 町内会について（2件）
- 36 その他（27件）

### 3 平成22年度調査との経年比較

#### 3-1 経年比較を行う調査の概要

平成22年度と平成27年度の調査の概要は以下のとおりである。

	平成22年度	平成27年度
対象者 (市内在住20歳以上)	1,500人	1,500人
回収数	530人	527人
回収率	35.3%	35.1%
年代別構成比		
20歳代	12.8%	5.1%
30歳代	15.3%	13.1%
40歳代	14.7%	14.2%
50歳代	20.8%	21.3%
60歳代	22.8%	29.6%
70歳以上	13.6%	16.1%
不明・無回答	0.0%	0.6%

### 3-2 調査結果の経年比較

各年度の調査結果で共通設問となる市の取組み又は施策に対する重要度と満足度について、経年比較を行った。平成22年度は8分野26項目の取組みについて、平成27年度は7分野37施策について尋ねていることから、順位付けによって比較した。

#### (1) 重要度別 取組み・施策の比較

##### ●重要度の順位

#### 【平成22年度】

順位	取組み	分野
1	安心して子どもを生み育てるための環境整備	健康・福祉・医療
2	高齢者の介護予防と福祉サービスの充実	健康・福祉・医療
3	健康づくりのための環境整備と医療体制の充実	健康・福祉・医療
4	防犯対策、体制の充実	安全・安心
5	子どもの学力の向上や健やかな心身を育む教育環境の整備	教育・生涯学習
6	障がい福祉サービスの充実と自立、社会参加への支援	健康・福祉・医療
7	防災対策や消防施設の充実	安全・安心
8	交通安全対策、施設の充実	安全・安心
9	ごみの減量再資源化、資源の再利用の推進と省エネルギーの普及	自然環境
10	水道の安定供給と下水道の整備	都市基盤
11	窓口サービスの充実	行財政
12	企業の育成と支援の充実及び企業誘致の推進	産業・雇用
13	機動的な組織体制の構築と財政の健全化	行財政
14	文化、芸術活動の振興と様々な生涯学習機会の提供、施設整備	教育・生涯学習
15	自然環境の保全活用と環境美化の推進	自然環境
16	生活に密着した道路及び主要な幹線道路の整備	都市基盤
17	各種スポーツの振興に向けた団体の育成と施設の整備	教育・生涯学習
18	公共交通の充実と利便性の向上	都市基盤
19	広報、広聴活動の充実	行財政
20	農林業の振興と地産地消、ブランド化の推進	産業・雇用
21	観光資源の活用と観光物産の振興	産業・雇用
22	商工業の振興と商業まちづくりの推進	産業・雇用
23	中心市街地の活性化	産業・雇用
24	美しく豊かな自然環境の保全と魅力ある景観の保存・育成	都市基盤
25	参画と協働機会の充実及び市民の自主的な活動への支援	協働
26	コミュニティ施設の整備と利活用の促進	協働

#### 【平成27年度】

順位	施策	分野
1	医療体制の充実	健康・福祉・医療
2	消防・救急体制の強化	安全・安心
3	防災・減災対策の充実	安全・安心
4	安全で安定した水の供給	都市基盤
5	子育て支援の推進	健康・福祉・医療
6	原子力災害対策の推進	安全・安心
7	交通安全対策の充実	安全・安心
8	衛生的で快適な下水道の整備	都市基盤
9	生きる力と思いやりを育む教育の充実	教育・生涯学習
10	高齢者福祉の推進	健康・福祉・医療
11	健康づくり・健康管理の推進	健康・福祉・医療
12	雇用環境・就労環境の充実	産業・雇用
13	青少年の健全な育成	教育・生涯学習
14	健全な財政運営の推進	コミュニティ・行財政
15	資源循環型社会の形成	環境
16	障がい者福祉の推進	健康・福祉・医療
17	防犯・消費生活対策の充実	安全・安心
18	快適な道路網の整備	都市基盤
19	工業の振興	産業・雇用
20	効果的・効率的な行政運営の推進	コミュニティ・行財政
21	農林業の振興	産業・雇用
22	地域環境の保全	環境
23	地域福祉の充実	健康・福祉・医療
24	開かれた市政の推進	コミュニティ・行財政
25	観光の振興	産業・雇用
26	商業の振興	産業・雇用
27	公共交通の充実	都市基盤
28	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	環境
29	再生可能エネルギーの推進	産業・雇用
30	歴史や伝統文化の保存・継承	教育・生涯学習
31	文化・スポーツの振興	教育・生涯学習
32	良好な居住環境の整備	都市基盤
33	生涯学習社会の実現	教育・生涯学習
34	魅力ある街並みの形成	都市基盤
35	市民との協働による地域づくり	コミュニティ・行財政
36	人権尊重・男女共同参画社会の推進	コミュニティ・行財政
37	多様な交流と連携の推進	コミュニティ・行財政

●上位の取組み・施策の比較（重要度）

平成22年度と平成27年度を比べると、安全・安心分野の重要度が向上している。また、平成27年度は、医療体制の充実や水の供給に関する施策が上位に位置している。

【平成22年度】

順位	取組み	分野
1	安心して子どもを生み育てるための環境整備	健康・福祉・医療
2	高齢者の介護予防と福祉サービスの充実	健康・福祉・医療
3	健康づくりのための環境整備と医療体制の充実	健康・福祉・医療
4	防犯対策、体制の充実	安全・安心
5	子どもの学力の向上や健やかな心身を育む教育環境の整備	教育・生涯学習

【平成27年度】

順位	施策	分野
1	医療体制の充実	健康・福祉・医療
2	消防・救急体制の強化	安全・安心
3	防災・減災対策の充実	安全・安心
4	安全で安定した水の供給	都市基盤
5	子育て支援の推進	健康・福祉・医療

●下位の取組み・施策の比較（重要度）

平成27年度はコミュニティ・行財政分野の施策の重要度が下位に位置している。

【平成22年度】

順位	取組み	分野
26	コミュニティ施設の整備と利活用の促進	協働
25	参画と協働機会の充実及び市民の自主的な活動への支援	協働
24	美しく豊かな自然環境の保全と魅力ある景観の保存・育成	都市基盤
23	中心市街地の活性化	産業・雇用
22	商工業の振興と商業まちづくりの推進	産業・雇用

【平成27年度】

順位	施策	分野
37	多様な交流と連携の推進	コミュニティ・行財政
36	人権尊重・男女共同参画社会の推進	コミュニティ・行財政
35	市民との協働による地域づくり	コミュニティ・行財政
34	魅力ある街並みの形成	都市基盤
33	生涯学習社会の実現	教育・生涯学習

## (2) 満足度別 取組み・施策の比較

### ●満足度の順位

#### 【平成22年度】

順位	取組み	分野
1	ごみの減量再資源化、資源の再利用の推進と省エネルギーの普及	自然環境
2	美しく豊かな自然環境の保全と魅力ある景観の保存・育成	都市基盤
3	防災対策や消防施設の充実	安全・安心
4	自然環境の保全活用と環境美化の推進	自然環境
5	広報、広聴活動の充実	行財政
6	防犯対策、体制の充実	安全・安心
7	水道の安定供給と下水道の整備	都市基盤
8	窓口サービスの充実	行財政
9	生活に密着した道路及び主要な幹線道路の整備	都市基盤
10	観光資源の活用と観光物産の振興	産業・雇用
11	交通安全対策、施設の充実	安全・安心
12	コミュニティ施設の整備と利活用の促進	協働
13	参画と協働機会の充実及び市民の自主的な活動への支援	協働
14	健康づくりのための環境整備と医療体制の充実	健康・福祉・医療
15	文化、芸術活動の振興と様々な生涯学習機会の提供、施設整備	教育・生涯学習
16	各種スポーツの振興に向けた団体の育成と施設の整備	教育・生涯学習
17	農林業の振興と地産地消、ブランド化の推進	産業・雇用
18	安心して子どもを産み育てるための環境整備	健康・福祉・医療
19	子どもの学力の向上や健やかな心身を育む教育環境の整備	教育・生涯学習
20	公共交通の充実と利便性の向上	都市基盤
21	障がい福祉サービスの充実と自立、社会参加への支援	健康・福祉・医療
22	機動的な組織体制の構築と財政の健全化	行財政
23	高齢者の介護予防と福祉サービスの充実	健康・福祉・医療
24	企業の育成と支援の充実及び企業誘致の推進	産業・雇用
25	商工業の振興と商業まちづくりの推進	産業・雇用
26	中心市街地の活性化	産業・雇用

#### 【平成27年度】

順位	施策	分野
1	安全で安定した水の供給	都市基盤
2	衛生的で快適な下水道の整備	都市基盤
3	消防・救急体制の強化	安全・安心
4	歴史や伝統文化の保存・継承	教育・生涯学習
5	防災・減災対策の充実	安全・安心
6	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	環境
7	健康づくり・健康管理の推進	健康・福祉・医療
8	開かれた市政の推進	コミュニティ・行財政
9	交通安全対策の充実	安全・安心
10	地域環境の保全	環境
11	資源循環型社会の形成	環境
12	生涯学習社会の実現	教育・生涯学習
13	市民との協働による地域づくり	コミュニティ・行財政
14	障がい者福祉の推進	健康・福祉・医療
15	健全な財政運営の推進	コミュニティ・行財政
16	観光の振興	産業・雇用
17	防犯・消費生活対策の充実	安全・安心
18	文化・スポーツの振興	教育・生涯学習
19	生きる力と思いやりを育む教育の充実	教育・生涯学習
20	工業の振興	産業・雇用
21	子育て支援の推進	健康・福祉・医療
22	多様な交流と連携の推進	コミュニティ・行財政
23	人権尊重・男女共同参画社会の推進	コミュニティ・行財政
24	魅力ある街並みの形成	都市基盤
25	青少年の健全な育成	教育・生涯学習
26	良好な居住環境の整備	都市基盤
27	地域福祉の充実	健康・福祉・医療
28	効果的・効率的な行政運営の推進	コミュニティ・行財政
29	再生可能エネルギーの推進	産業・雇用
30	農林業の振興	産業・雇用
31	医療体制の充実	健康・福祉・医療
32	高齢者福祉の推進	健康・福祉・医療
33	公共交通の充実	都市基盤
34	商業の振興	産業・雇用
35	雇用環境・就労環境の充実	産業・雇用
36	原子力災害対策の推進	安全・安心
37	快適な道路網の整備	都市基盤

●上位の取組み・施策の比較（満足度）

平成22年度と平成27年度を比べると、上下水道に関する施策の満足度が向上している。また、平成27年度は新たに「歴史や伝統文化の保存・継承」が上位に位置している。

【平成22年度】

順位	取組み	分野
1	ごみの減量再資源化、資源の再利用の推進と省エネルギーの普及	自然環境
2	美しく豊かな自然環境の保全と魅力ある景観の保存・育成	都市基盤
3	防災対策や消防施設の充実	安全・安心
4	自然環境の保全活用と環境美化の推進	自然環境
5	広報、広聴活動の充実	行財政

【平成27年度】

順位	施策	分野
1	安全で安定した水の供給	都市基盤
2	衛生的で快適な下水道の整備	都市基盤
3	消防・救急体制の強化	安全・安心
4	歴史や伝統文化の保存・継承	教育・生涯学習
5	防災・減災対策の充実	安全・安心

●下位の取組み・施策の比較（満足度）

平成27年度は道路網の整備に関する満足度が下降している。また、新たに設けた「原子力災害対策の推進」に関する満足度が下位に位置している。

【平成22年度】

順位	取組み	分野
26	中心市街地の活性化	産業・雇用
25	商工業の振興と商業まちづくりの推進	産業・雇用
24	企業の育成と支援の充実及び企業誘致の推進	産業・雇用
23	高齢者の介護予防と福祉サービスの充実	健康・福祉・医療
22	機動的な組織体制の構築と財政の健全化	行財政

【平成27年度】

順位	施策	分野
37	快適な道路網の整備	都市基盤
36	原子力災害対策の推進	安全・安心
35	雇用環境・就労環境の充実	産業・雇用
34	商業の振興	産業・雇用
33	公共交通の充実	都市基盤